

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2017年25週 (6月3週 6/19~6/25)

愛知県感染症情報センター (愛知県衛生研究所内)

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>

E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp

連絡先: 052-910-5619 (企画情報部)

今週の内容

トピックス

咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、手足口病、今冬のインフルエンザ、クリミア・コンゴ出血熱に係る注意喚起、蚊媒介感染症対策の徹底

定点医療機関コメント

感染性胃腸炎、A群溶血性レンサ球菌感染症、咽頭結膜熱、手足口病、水痘、マイコプラズマ感染症等

全数把握感染症発生状況 ()内は件数。

結核(33)、細菌性赤痢(1)、腸管出血性大腸菌感染症(1)、レジオネラ症(4)、アメーバ赤痢(2)、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症(3)、急性脳炎(4)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症(1)、後天性免疫不全症候群(1)、侵襲性肺炎球菌感染症(3)、水痘(入院例に限る。)(1)、梅毒(10)、破傷風(2)

定点把握感染症報告数 (保健所別、年齢別)

○「グラフ総覧」は <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

◆咽頭結膜熱 (図1)

25週の定点当たり報告数は0.86、24週107人→25週156人(1.46倍)です。24週の全国の定点当たり報告数は0.97です。

【参考ページ】疾患別ウイルス検出状況

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/prompt.html>

咽頭結膜熱とは (国立感染症研究所)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/a/adeno-pfc.html>

過去10年間との比較グラフ (週別) -咽頭結膜熱 (国立感染症研究所)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/10/2096-weeklygraph/1645-02pcf.html>

◆A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 (図2)

25週の定点当たり報告数は3.09、24週573人→25週563人(0.98倍)です。

【参考ページ】A群溶血性レンサ球菌咽頭炎について

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/a_youren.html

◆手足口病 (図3)

25週の定点当たり報告数は1.86、24週331人→25週339人(1.02倍)です。

【参考ページ】豊橋市:手足口病が流行しています (6月26日発表)

<http://www.city.toyohashi.lg.jp/item/50919.htm>

◆今冬のインフルエンザについて (2016/17シーズン)

厚生労働省による今冬のインフルエンザについてのまとめが公表されました。

【参考ページ】今冬のインフルエンザについて (厚生労働省)

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou01/dl/fludoco1617.pdf>

インフルエンザウィルス分離・検出状況 (2016/2017シーズン)

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/infbumri16_17.html

◆クリミア・コンゴ出血熱に係る注意喚起について

モリタニアにおいてクリミア・コンゴ出血熱の発生が確認されました。

【参考ページ】クリミア・コンゴ出血熱に係る注意喚起について (厚生労働省)

<http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-10900000-Kenkoukyoku/0000168826.pdf>

クリミア・コンゴ出血熱について (厚生労働省)

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000135514.html>

◆蚊媒介感染症対策の徹底について

【参考ページ】注意すべき蚊による感染症

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/mosquito.html>

蚊媒介感染症 (厚生労働省)

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164483.html>

蚊媒介感染症対策の徹底について (厚生労働省)

<http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-10900000-Kenkoukyoku/0000163941.pdf>

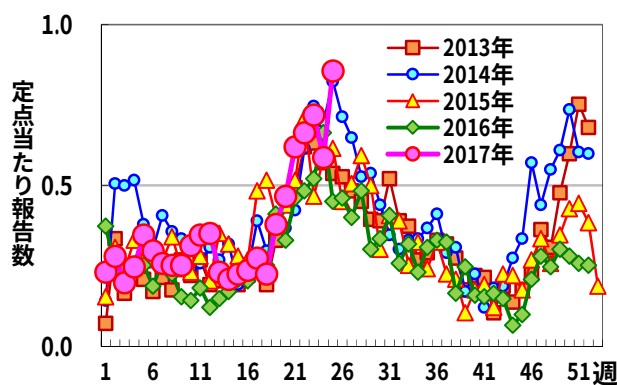


図1 咽頭結膜熱

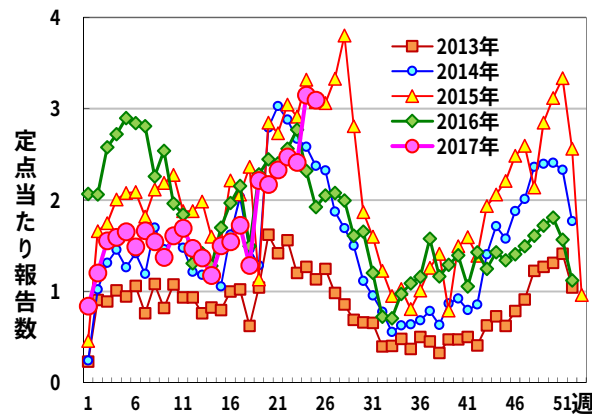


図2 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

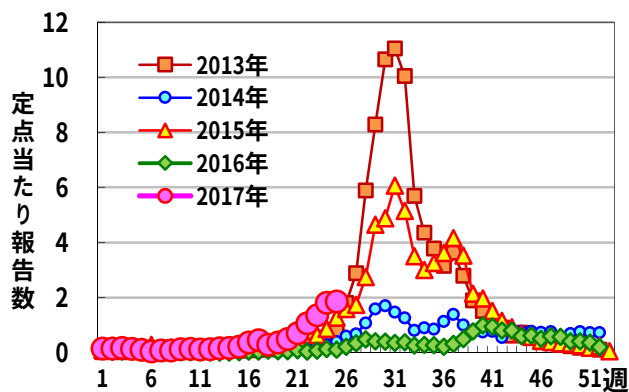


図3 手足口病

定点医療機関コメント（名古屋市除く）

尾張西部地区

- 感染性胃腸炎増加(ロタウイルス疑い)
6歳女 マイコプラズマ気管支炎
【稲沢市 こどものお医者さんおがわクリニック】
- 溶連菌感染症、感染性胃腸炎目立ちます。
アデノウイルス感染症 3名
手足口病、水痘 各2名
【江南市 みやぐちこどもクリニック】
- 手足口病、ヘルパンギーナ多し
【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】
- アデノ 15件、溶連菌 13件、手足口病 11件でした。
【扶桑町 医療法人 tsukushi つくしこどもクリニック】
- 9歳女 病原大腸菌O1検出
1歳3か月男 病原大腸菌O1検出
1歳10か月女 病原大腸菌O25検出(前日
いくらを与えたとの事)
4歳男 病原大腸菌O1検出
【清須市 丹羽医院】

尾張東部地区

- 今週も溶連菌感染症が目立ちました。
水痘 8歳男(7年前にワクチン接種歴1回あり)
その他突発疹等
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
- 胃腸炎が少数みられます。
【日進市 みやがわクリニック】
- 咽頭結膜熱様の結膜炎が散見される。(疫学的
検査では陰性)
【長久手市 医療法人スズムラ眼科医院】
- インフルエンザ陽性報告なし
入院ではRSVはまだあります。
水痘は単発のようです。
【春日井市 春日井市民病院】
- 胃腸炎多数
溶連菌、手足口病少々
【春日井市 朝宮こどもクリニック】
- 手足口病、咽頭結膜熱が増加
【小牧市 志水こどもクリニック】
- A群溶連菌感染 6名
感染性胃腸炎 6名
他普通感冒目立ちます。
【南知多町 医療法人大岩医院】
- 12歳女 マイコプラズマ
9歳男 マイコプラズマ
9歳女 マイコプラズマ
4歳男 アデノウイルス
4歳男 カンピロバクター(+)
3歳男 アデノウイルス
3歳女 病原大腸菌O1(+)
【大府市 まえはらこどもクリニック】
- アデノウイルス感染症 2名
【東海市 もしもしこどもクリニック】

西三河地区

- StrepA 陽性 7名
【豊田市 星ヶ丘たなかクリニック】
- 溶連菌感染症がかなり目立ちます。
それ以外は特記すべきことはありません。
【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】
- アデノ(咽) 男 2歳 5歳
女 5歳2人 3歳
アデノウイルス感染症と溶連菌感染症が目立ちます。
【岡崎市 花田こどもクリニック】
- 7歳女 カンピロバクター
アデノ(+) 3歳女
【岡崎市 にいのみ小児科】
- 感染性胃腸炎、溶連菌感染症引き続きいます。
【碧南市 永井小児クリニック】
- 咽頭結膜熱 5名
溶連菌感染症 9名
【知立市 宮谷クリニック】
- インフルエンザA型 1名
【安城市 愛知県厚生農業協同組合連合会安城更生病院】
- アデノウイルス感染症 1歳男
【幸田町 とみた小児科】
- 7歳男 カンピロバクター腸炎
今週も胃腸炎が目立ちました。
【西尾市 山岸クリニック】

東三河地区

- 病原性大腸菌O111 4歳女
病原性大腸菌O25 1歳男
病原性大腸菌O1 6歳男
【豊川市 ささき小児科】
- 溶連菌感染症が目立った。
【田原市 かわせ小児科】
- 病原性大腸菌O25 1名
カンピロバクター 1名
【蒲郡市 畑川クリニック】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2017年6月28日現在

一～三類感染症

＜関連リンク＞ 届出基準 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedeki jun161121.pdf>

● 結核（二類感染症）

報告保健所	2017年25週報告数			2017年総計(1～25週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲
名古屋市(16保健所合計)	8	3	2	267	60	63
豊田市				28	7	7
豊橋市	1			34	6	12
岡崎市				20	6	5
一宮	2			52	20	19
瀬戸	3	1	1	46	4	15
半田	4		1	31	5	12
春日井	5	1	2	62	12	23
豊川				20	10	1
津島	3			41	7	7
西尾	1			14	7	1
江南	2	1		19	6	3
新城				1		
知多	1	1		28	11	7
清須				10	6	1
衣浦東部	3		1	41	9	16
合計	33	7	7	714	176	192

● 細菌性赤痢（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	推定感染地域
1	名古屋市	61歳	男	6/14	6/19	6/21	国内

● 腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	豊橋市	59歳	女	6/15	6/18	6/21	O121、VT2(+)

四類・五類感染症（全数把握）（推定感染経路、推定感染地域は確定も含む）

● レジオネラ症（四類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染地域
1	名古屋市	78歳	女	肺炎型	アメリカ合衆国
2	名古屋市	73歳	男	肺炎型	国内
3	名古屋市	69歳	男	肺炎型	アメリカ合衆国
4	衣浦東部	70歳	男	肺炎型	国内

● アメーバ赤痢（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	66歳	男	腸管アメーバ症	不明	国内
2	半田	64歳	男	腸管アメーバ症	不明	国内

● カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	推定感染経路	推定感染地域	90日以内の海外渡航歴
1	豊田市	69歳	男	不明	国内	無
2	知多	89歳	男	医療器具関連感染	国内	無
3	衣浦東部	91歳	男	不明	国内	無

● 急性脳炎（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染地域
1	名古屋市	14歳	男	病原体不明	国内
2	名古屋市	4歳	男	病原体不明	国内
3	豊川	0歳	女	病原体不明	国内
4	知多	1歳	男	病原体不明	国内

● 劇症型溶血性レンサ球菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	推定感染地域
1	名古屋市	42歳	女	国内

● 後天性免疫不全症候群（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	瀬戸	48歳	男	AIDS	性的接触	タイ

● 侵襲性肺炎球菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	豊田市	72歳	男	有	国内
2	豊川	87歳	男	有	国内
3	衣浦東部	83歳	女	不明	国内

● 水痘（入院例に限る。）（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	知多	30歳	男	不明	フィリピン

● 梅毒（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	31歳	男	早期顕症	性的接触	国内
2	名古屋市	22歳	男	無症候	性的接触	国内
3	名古屋市	41歳	男	早期顕症	性的接触	国内
4	名古屋市	36歳	男	早期顕症	性的接触	国内
5	名古屋市	33歳	女	無症候	性的接触	国内
6	名古屋市	34歳	男	早期顕症	性的接触	国内
7	豊橋市	18歳	男	早期顕症	性的接触	国内
8	一宮	36歳	男	早期顕症	性的接触	国内
9	一宮	89歳	男	無症候	不明	国内
10	江南	43歳	男	早期顕症	性的接触	国内

● 破傷風（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	津島	89歳	男	不明	国内
2	衣浦東部	75歳	女	不明	国内

2017年25週(2017年6月19日～2017年6月25日)

[illegible]

2017年25週(2017年6月19日～2017年6月25日)

愛知県衛生研究所

[illegible]

グラフ総覧

2017年25週 (6月19日～6月25日)

愛知県 (名古屋市データ含む) の1999年13週から2017年25週までの定点当たり報告数のうち、
本年を含む過去5年間及び特徴的に推移した年についてグラフ化したものです。

*各疾病のグラフを個別に利用される場合は、衛生研究所ウェブサイトからExcelファイルをダウンロードしてください。

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.zip> *ExcelファイルはZIP圧縮してありますので適当な場所に解凍後ご利用ください。

